

別記様式（第6条関係）

令和3年4月28日

奥州市議会政務活動費収支報告書

奥州市議会議長 宛

議員氏名 小野寺 満



令和2年度分の政務活動費の収支を次のとおり報告します。

1 収入

項目	金額	内訳
政務活動費	144,000円	@12,000円×12月
自己負担	円	
合計	144,000円	

2 支出

項目	金額	内訳
研究研修費	円	
調査旅費	円	
資料作成費	8,980円	別紙のとおり
資料購入費	円	
広報費	4,400円	別紙のとおり
広聴費	円	
要請及び陳情活動費	円	
会議費	円	
人件費	円	
事務所費	円	
合計	13,380円	収入支出差引残金 130,620円を返金する

令和02年度 政務活動費 支出内訳表

議員名	小野寺 満
-----	-------

項目	整理番号	金額	内 訳
1	研究研修費		
	小 計	0	
2	調査旅費		
	小 計	0	
3	資料作成費		
	03-01	8,980	事務消耗品代
	小 計	8,980	
4	資料購入費		
	小 計	0	
5	広報費		
	05-01	4,400	「奥和会だより」印刷代
	小 計	4,400	
6	広聴費		
	小 計	0	
7	要請及び陳情活動費		
	小 計	0	
8	会議費		
	小 計	0	
9	人件費		
	小 計	0	
10	事務所費		
	小 計	0	
合 計		13,380	

政務活動費 支出整理票			整理番号	03 - 01
			支出整理日	令和 03 年 03 月 08 日
令和02年度	議員名	小野寺 満	支出項目	資料作成費

金額	8,980	円
----	-------	---

使途：事務消耗品代

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	インクカートリッジ・コピー用紙	R02-10-06	5,520		5,520
2	ノート・ファイル	R02-11-12	827		827
3	インクカートリッジ	R03-03-08	6,464	3,831	2,633
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			12,811	3,831	A 8,980
按分の内容			按分割合		B
按分後対象支出額 (A × B (按分がない場合はA再掲))					C 8,980

備考	

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)

領収証

2020年10月 6日(火) 16時49分

小野寺 満 様

金額 ¥5,520 (内消費税等 ¥501)

但し、お品代として 上記金額正に領収致しました。

現金 ¥5,520 (内消費税等 ¥501)

現金お預かり ¥10,020 お釣り ¥4,500

ケーブデンキ奥州水沢本店 電話番号 0197-24-1515 販売担当者403176 千田 直美

店コード 2200005450215 売上伝票番号 2310005386411

Table with 4 columns: Item description, Quantity, Unit Price, Total Price. Includes items like copy paper and ink cartridges.

[0545021-054403176-2310005386411]

文秀堂

〒023-0056 岩手県奥州市 吉小路店 電話 0197(23)4170

2020年11月12日(木)№0

Table with 3 columns: Item description, Price, Total Price. Includes items like stationery and ink.

0000-8805

2020年11月12日木曜日

領収証 小野寺 満 様

¥827-

(消費税等 ¥75)

但し、お品代として 文秀堂

〒023-0056 岩手県奥州市 吉小路店 電話 0197(23)4170

担当者 領収証No 2771

*保管上のお願ひ 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願ひます。

領収証

2021年 3月 8日(月)

15時25分

小野寺 満 様

金額 ¥6,464

(内消費税等 ¥587)

税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥6,464
(内消費税額 ¥587)

但し、お品代として

上記金額正に領収致しました。

---<決済内訳>---

現金 ¥6,464
(内消費税等 ¥587)

現金お預かり ¥7,000
お釣り ¥536

ケーズデンキ奥州水沢本店

電話番号 0197-24-1515

販売担当者403251 小関 一子



---<明細>---

1 ●コピー用紙 ・ 持帰
三菱製紙
4957250601838 RE-FSC-MX A3 10%
5%値引対象 1点 ¥989

2 ●インクカートリッジ ・ 持帰
キヤノン
4960999782287 BC-340XL 10%
5%値引対象 1点 ¥2,633

3 ●インクカートリッジ ・ 持帰
キヤノン
4960999782300 BC-341XL 10%
5%値引対象 1点 ¥2,842

3点/合計 ¥6,464

税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥6,464
(内消費税額 ¥587)

[0545021-054403251-2310005688041]

政務活動費 支出整理票			整理番号	05 - 01
			支出整理日	令和 03 年 01 月 18 日
令和02年度	議員名	小野寺 満	支出項目	広報費

金額	4,400	円
----	-------	---

使途：「奥和会だより」印刷代

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	印刷代	R03-01-18	4,400		4,400
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合計			4,400	0	A 4,400
按分の内容			按分割合		B
按分後対象支出額 (A × B (按分がない場合はA再掲))					C 4,400

備考	(単価)80円×50部+消費税

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)

No. _____

領 収 証

印
紙

小野寺 満 様


令和 3 年 1 月 18 日

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
				9	4	4	0	0

係 印

種 別	金 額	摘 要
入金 現金・小切手		
内約手		
内相殺		
訳振込		
消費税		

但し 筆利伝込
上記の金額有難く領収致しました


あべ印刷株式会社
 代表取締役 阿部 由起男
〒023-0003 岩手県奥州市水沢佐倉河字東 1-1-1
TEL (0197) 24-8330
FAX (0197) 24-8330

この領収証で係印の無いもの並びに金額を訂正してあるものは無効です。



あ う わ か し

No.7

奥和会だより

【発行責任者】奥和会会長 渡辺 忠 【発行日】令和2年12月28日

挨拶



奥州市議会会長
渡辺 忠

市民の皆様には、日頃より奥州市議会に對しまして、又、当会派「奥和会」に對しまして御指導をいただいておりましたことに心から感謝、御礼を申し上げます。さて、奥州市議会も改選されてから三年目を経過し、任期最後の四年目を迎えるようとしています。特に新型コロナウイルス対策に重点



奥州市議会 議長
小野寺 隆夫

このたび奥和会機関紙「奥和会だより」第七号の発刊にあたり、拙稿ながら一文寄せさせていただきます。さて、昨年一年は新型コロナウイルスに翻弄された一年でした。そして、いまだ感染が治らないまま年を越してしまいました。そのような中、議会の在り方についても考えなければならぬことが多々ありました。その一つが、「議会業務継続計画」いわゆる「議会BCP」であります。議員の参集が困難な場合においても、オンラインで会議に参加出来るという取り組みです。このことは災害に限

「議会も時代の変化と共に」

らず、育児や介護中であっても審議可能となります。今般のコロナ禍は、新たな時代への対応について考えるきっかけを作ってくれたことは事実であります。今年奥州市議会では、全国マニフェスト大賞議会部門において、最優秀賞を受賞することが出来ました。時代は常に目まぐるしく変化します。その時代に対応すべく、議会の在り方も常に見直していかなければなりません。現在市議会では、議会基本条例の見直しをしております。議会改革に終わりはありません。「市民に開かれた」議会の実現に向けて不断の努力を尽くしてまいりたいと思えます。市議会最大会派である「奥和会」に期待するところ大であります。市議会奥和会をますますのご活躍をご祈念いたします。



をおき、市当局との更なる連携を図りながら、市民の安全、安心を守りつづこの難局を乗り越えなければなりません。今こそ市当局と我々議員の今後の活動に力を合わせ乗りこえる時であると思えます。

「一般質問の状況」

二〇二〇年に開催された四回の定例会において、奥和会メンバーは次の通り一般質問を行いました。各自所感を述べるとともに、市当局の姿勢等の検証や各種提言をしました。

2月定例議会

〈菅原 由和議員〉

●都市計画と公共施設マネジメントについて

●指定管理者制度について

〈中西 秀俊議員〉

●公共交通の推進について

●スポーツの推進について

●学校再編について

●地域医療について

〈渡辺 忠議員〉

●地方版総合戦略について

〈中西 秀俊議員〉

●江刺地域の保育所と小学校の統合について

●千葉 和彦議員

●高齢者支援策について

●小野寺 満議員

●新型コロナウイルス感染症対策について

●財政健全化について

9月定例議会

〈中西 秀俊議員〉

●江刺地域の小・中学校統合計画について

●ヘリポート整備について

〈菅原 由和議員〉

●学校及び教育・保育施設等における相談支援体制について

●都市プロモーションについて

●藤田 慶則議員

●企業誘致について

●市有財産の活用について

12月定例議会

〈菅原 由和議員〉

●学校給食施設について

●子どもの健全育成について

〈中西 秀俊議員〉

●江刺地域の小中学校再編計画について

●投票区再編計画について

●高橋 浩議員

●空き校舎の有効活用について

●林業振興策について

●小野寺 満議員

●農業振興について

●障がい者福祉について

●学校施設整備について

●千葉 和彦議員

●鳥獣被害対策について

●農業振興について

将来展望は住民と共に!!



最近思うことが沢山あることを感じながらも、先のばしはこれ以上許されない状況であると思っ...

それは、奥州市のみならず、全国でも共通認識ととらえている。市営三スキー場のあり方、類似施設の見直し、温泉施設のあり方、学校施設の集約化等も、今後の焦点となると思う。

ある施設を今後どう生かすのか。人口減少対策と同時に、施設のあり方も検討されなければならない。まった無しである。

合併前の旧市町村時代に建設された類似施設の集約化も皆さんで検討され、工夫と判断が必要であり、今後の大きな課題であると思う。

いずれ厳しい財政状況を示しながら、将来展望を住民と共に考え、まずは、施設のあり方、生かし方を皆さんで語り合い、住民合意を得ながら前に進む時であると思えます。

合併の効果も皆さんで語り合うと共に、無いものを求めるのではなく、あるものを工夫と知恵でも

って議論しあうことによって、奥州市の進む方向性が見えてくる。お互いに批判しあうのでは無く、小さなことでも合併したから達成できたということが最近多く聞かれるようになってきている。

この厳しい時代を市民一人ひとりが小さなことでも分けあい、尊重し合うことが乗りきっている。それが奥州市の発展であり、ここに住民一人ひとりの幸せに結ばれてくると思っています。



視点

我が家から、西に奥羽山脈、東に北上山地、南東に東稲山を眺め、六五年が過ぎた。山々は特段変わった様子もなく、当たり前前の風景であるが、最近では岩手・宮城内陸地震・東日本大震災・ゲリラ豪雨・コロナ禍と、よく一〇〇年...

一度ともいわれる非日常的なことが起こっている。そんな中、奥州市議会・産業経済常任委員会では、商工業の振興策をテーマに、若者が集う・これからのまちづくりをサブテーマに...

名の方々の出席をいただき、ワールドカフェ方式で話し合いを

しました。ある商店街では、以前は三〇を超える店舗があったが、現在、販売を行っているのは、五店のみで商店街ではない、住宅街になっている。奥州市の中心市街地活性化は不可能になってきている。大胆な施策が必要ではないか。...

大手資本と勝負するには、違う土俵で戦う、専門性を活かす商売でないと難しい。空き店舗の有効活用。カヌーをはじめスポーツの大会・合宿誘致により人を呼びこむべき。やる気のある方は少なからずいるので、その方々を育成する勉強会の開催などを継続的に実施し、新たなアイデアを出せる環境を整備してほしい等々の意見が出されました。最後にワールドカフェは良いこと、テーブルから出た提案を進めてほしいという要望も出されました。

改めて、アンテナを高くし、時には、場所を変えて山々を眺めることが多く、視点を変えて物事を見ることも大事と感じた。



しあわせについて

人は、どうすれば幸せを感じ、満ち足りた気持ちになれるのでし

ようか。

欲しいものを手に入れたり、自分がやろうと決めた目標を達成することをできれば満足するのでしょうか。

試験に落ちるより合格したほうがよい、お金はないよりあったほうがよい、会社に入ったら昇進したい、好きな人から愛されたいという希望が満たされれば幸せになるのでしょうか。現実はその単純ではありません。どれほど成功をおさめ、お金持ちになってもあまり自分の境遇に満足していない人もいます。

反対にお金や社会的な地位がなくとも、家族を大事にして人生を楽しみ、感謝しておだやかに暮らしている人もいます。人間の欲望には限りがありません。あの服が欲しい、好きな人やらちやほやされたい。そうした欲望は、満たされれば満たされるほど、もっと多くのものを望む気持ちが生れます。欲望を追いかけたいだけでは、決して幸せな人生を送ることはできないと言います。

欲望から完全に解放されるのは難しいことです。一歩引いて、正しいことをするために少し損をしてもいいと考えられるようになります。幸せになるには「夢と希望」と

いくらかのお金は必要です。少なくとも、自分にも、他人にも、どちらにとつてもプラスになることをしようと心がけましょう。うまくいった人をうらやましがって、嫉妬するのではなく、「自分は自分、他人は他人」と考えるようにすれば、おだやかな気持ちでいられます。自分は何のために生きるのかを考え、高い目標を持つて生きるようにしましょう。

「目標や夢に近づこう」と思うか「どうでもいいや、楽しく生きればいいや」と思うかで、その人の生き方は大きく異なります。〜コロナ禍で本を読んで〜



「絶対」は「絶対」にない 積極果敢な挑戦を

明智光秀による本能寺の変で天下統一を目前にして生涯を終えた織田信長は、それまでの常識や価値観にとらわれない新しい発想で時代を切り拓き、日本史上類を見ない大改革者といわれております。兵農分離や鉄砲の導入、楽市・楽座や関所の廃止などの規制緩和を進めたほか、天下布武を掲げて天下統一のビジョンを明確にするなど、枚挙にいとまがありませんで

した。
その信長の名言に「絶対は絶対
にない」という言葉があります。
これは、絶対に不可能と思えるこ
とでも突破口はある、絶対に大丈
夫だと思った時点で隙が生まれる
という二つの意味を持ち、常に考
えて行動せよ、大丈夫と思つた時
点で成長は止まるということであ
ります。

議会の役割は行政のチェック機
能・監視役と言われてきましたが、
現在はそれのみならず、市民の声
の反映や重要課題の解決のため
も、議会自らが政策の立案や提言
をすることも重要な役割であり、
奥州市議会ではこの間、常任委員
会から市当局に対する政策提言を
するなど様々な改革を進めて参り
ました。その取り組み成果として、
今年度公表された議会改革度ラン
キングで全国第九位、また、マニ
フェスト大賞の議会部門では最優
秀賞を受賞することができました。
今の規則や慣習が絶対ではなく、
変えるべきもの、変えざるべきも
のを的確に見極めながら、積極的
に行動に移していくことが重要で
あり、二元代表制の一翼である議
会が変わっていくことが、結果と
して地域の課題解決や住民福祉の
向上に繋がるものと強く思つてお
ります。引き続き歩みを止めるこ
となく、議会改革に積極果敢に挑



千葉 和彦
(水沢町出身)

是々非々

令和二年は、新型コロナウイルス
スにより私たちの生活スタイルが
一変した一年となりました。そし
て未だコロナ禍の終息が見通せな
い状態となっております。奥州市
においては、予算を何度も組み直
し補正予算にて新型コロナウイルス
感染症対策を講じてきました。
市議会におきましても支援対策を
重点的に協議・検討を重ねてきた
一年でありました。
さて、二〇〇六年に誕生した奥
州市は一五年目を迎えようとして
おります。これまで新設合併市と
して、「各地域の均衡ある発展」
を目標に新市づくりに取り組んで
きました。しかしながら、その間
少子高齢化・人口減少、公共施設
の老朽化対応や施設再編が進まな
い状況が続き、更には普通交付税
の合併算定替えの影響もあり、現
在市では厳しい財政運営が強い
られており、財政健全化に向けた対
策に取り組んでいくことが急務と
いう状況にあります。今後、財政
再建に向けた本格的な取り組みが

進んでいきますが、私も初心を忘
れず、課題の先送りとならないよ
う議会の場において、是々非々の
立場で課題解決に臨んでいきたい
と思っております。幸い奥和会
は、経験豊富な諸先輩が多く、
様々な市政課題に対し色々とアドバ
イスをもらいながら議員活動をし
ていくことができております。
一〇年後・二〇年後の住みよ
い奥州市をつくるため、市民皆様か
らいただくお一人おひとりの声を
大切に、その課題解決に向けて
丁寧に向き合い、まじめに取り組ん
でいきたいと思っております。

奥州市の未来のために
財政健全化を



小野 満
(水沢町出身)

本市では、平成二九年三月に
「奥州市行政改革プラン」(四カ
年計画)を策定し、限られた経営
資源(職員・資産・資金)を最大
限に活用し、最大の効果を上げる
行政経営改革に取り組んでしまし
た。本プランの中間年である令和
元年度に中間評価を行いました。目
標四四項目に対し、達成した項
目は二三項目に留まりました。
平成二八年度以降、国からの普
通地方交付税が急激に減少したた

め、歳出を削減するため小学校の
再編、公共施設の統合、観光施設
(温泉施設、スキー場等)の民間
移譲等に取り組んでいますが、い
まだにその成果は得られていま
せん。

現在のふるさと納税の伸長や市
税徴収率向上、職員数の削減だけ
では、歳入・歳出の均衡を支えら
れない状況となっております。こ
のような状態が続けば、市の財政調
整基金を毎年取り崩し、やり繰り
を行わなければなりません。令和
二年度一般会計予算も歳入が不足
したため、財政調整基金から三〇
億円を超える額を繰入しました。
毎年このように歳入不足が生じれ
ば、令和五年度には財政調整基金
が枯渇する恐れがあります。早急
に財政の健全化に向けた事業を進
め、成果を上げる必要があると思
います。

すべき事



高橋 浩
(江刺伊手出身)

政治家とは、「議会議員を指す
事が多く、議案を決め、様々な案
件を議論し、方向性を見つけてい
くことが仕事の中心である。様々
な人物と交流し、案件を吸い上げ、
他の議員との情報交換も重要で、

先見性・情報収集力・分析力・決
断力も必要とされる」と言われま
す。

当初、政治家と言う言葉に照れ
や、気恥ずかしさを感じましたが、
議会や委員会等を通じ、提出され
た議案等は市民生活に直結する事
を考えると、改めて立場の重要性
を感じます。

又、地域で見聞きした現状や意
見を基に、議会で質問し、意見を
述べる事が市民意見の反映と考え
ます。その答弁や現状を市民に伝
える事も重要な役割と考えます。
そのために日々様々な人との交
流を意識し、多くの人とお話しを
する中から、現状と理想とのギャ
ップを探ることが問題点の発見に
繋がります。そのギャップをどの様
な施策で埋めれば目標や理想に近
づけるか、達成する為の「すべき
事」を模索し「施策に繋げる事」
が仕事と考えます。

今後、多くの皆様からお話し
や御指導をいただき、伺った問題
や意見等を行政にどの様に反映さ
せるか、会派内や同僚議員と情報
交換を深め、政治家としてより良
い奥州市発展に繋がるよう、未熟
ですが今後も研鑽努力して参りま
す。

行政視察報告

奥和会では、新市立病院建設に係る医療構想の策定等に鑑み、昨年も兵庫県川西市立「川西病院」の改革（指定管理経営）を視察しました。しかし新病院建設に向けた更なる考察が必要であるとの意見が一致、令和二年二月三日（月）・四日（火）の二日間、会派七名にて姉妹都市である静岡県掛川市の ※1、「中東遠総合医療センター」及び ※2、掛川型地域包括ケアシステム「ふくしあ」等の視察を実施し病院建設や福祉事業について視察を実施しました。

※1. 中東遠総合医療センター
掛川・登井両市の公立病院を統合、両市で企業団を設立し、五〇〇床の地域基幹病院を建設することで、医師不足も解消して安定経営している現状及び設立迄の経緯を調査しました。

※2. 掛川型地域包括ケアシステム「ふくしあ」
旧「掛川市立病院」跡地に「希望の丘」と命名し、同敷地内を大学キャンパスの様に配置、敷地内に特別支援学校・介護老人施設・保育園・急患診療所その他七施設を設置し、共に連携し活動している。「ふくしあ」は、同敷地内の基幹的役割を果たしながら、地域包括ケア事業も実施し、「カ所」で相談・手続き等を完結出来る「ワンストップ」方式を採用し、支援事業を展開している。

令和二年二月三日 静岡県掛川市 「中東遠総合医療センター」



中東遠総合医療センター
説明



中東遠総合医療センター



偶然、掛川市議と一緒に！

令和二年二月四日 静岡県掛川市 「希望の丘」



編集後記

今年二月は、コロナ禍の中で、視察を断念し、未だ緊急事態宣言が解除されず、奥州市においても、何となく、一年が過ぎた。奥州市議会が早稲田大学第一回マニフェスト研究所主催の「優秀マニフェスト推進賞（議会部門）」を受賞したことは、我々議員にとっても、意義深い制限されるなか、視察等も制限されるなか、オンライン視察を実施する等、先進的な活動を試みている等、何かと制限される中、進歩的な活動が感じられる中、有るものだと感じている。しかしながら、我々がこの様な活動を実行するのには、先ず、賞をいただけるように、先ず、支えたい。事務局の努力のおかげで、この視察が実現しました。お礼申し上げます。奥和会メンバー

- 奥和会メンバー
- 副会長 渡辺 和由 氏
 - 幹事 藤原 西田 氏
 - 副幹事 中野 浩 氏
 - 監事 小橋 浩 氏
 - 事務局 高橋 浩 氏